

新社会党労働運動委員会第25回全国総会
ユニオン党員協議会第12回総会

日 時：11月22日(日) 10時30分～17時00分
ユニオン党員協議会 9時30分～10時30分

場 所：万世橋区民館 3階和室(秋葉原駅下車)
東京都千代田区外神田1-1-11 (特定非営利活動法人労働相談室名で届け出)

参加費：1,500円(弁当代含む)

WEB方式・ZOOM形式で全国から参加できます

●主催者がホスト局となり、リモート回線で参加者にURLを送り、総会に招待する形式です



New Socialist party of Japan

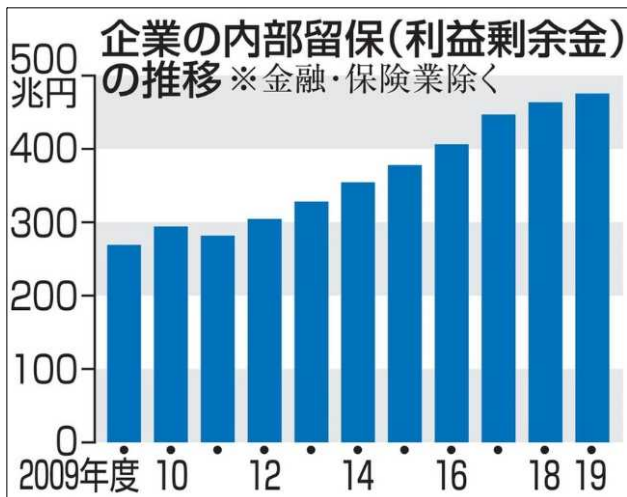
新社会党

平和・人権・正義・環境

労働運動委員会ニュース

No. 281 2020年11月4日

発行責任者 宮川 敏一
東京都千代田区神田神保町 2-10 三辰工業ビル 3階
TEL (03) 6380-9960 FAX (03) 6380-9963
E-mail miyakawa@sinsyakai.or.jp

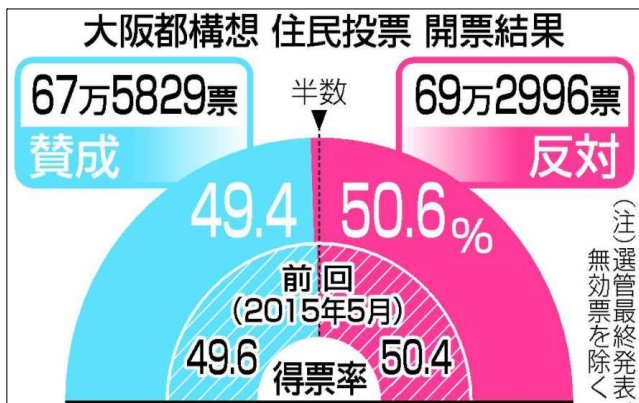


労働者を踏みつけ 内部留保8年連続増
搾取強化が格差を広げる企業の罪は重い

第二四半期決算が出るや巨大企業の赤字が6千億、5千億、4千億円とゾロゾロ出てくる。「苦しい、大変！」と泣き言をこぼす経営者。解雇され路頭に迷う労働者の悲痛の声は少ない。冗談じゃない労働者を搾取した内部留保を増やしておいて！19年度の内部留保475兆161億円(前年度比プラス12兆円・26%)が発表された。

財務省が30日発表した19年度の法人企業統計は、企業が蓄えた内部留保に当たる利益剰余金が前年度比2・6%増の475兆161億円になり、8年連続で過去最高を更新した。消費税増税や新型コロナウイルス感染拡大による景気の先行き不透明感を背景に、企業が投資を抑制し、内部留保が一段と積み上がった。19年度の全産業の経常利益は14・9%減の71兆4385億円。リーマン・ショックがあった08年度以来の下げ幅となった。売上高は3・5%減の148兆1兆8986億円

になり、設備投資は10・4%減の4兆394億円となった。大企業は、コロナ禍でも利益を上げる。前に記したように交通業における利用者減の影響が経営者を震わせ、利益が上がらないからとこぼす。しかし、大企業の経営戦略は別のところにある。「企業価値を下げない」と決算報告に自己資本比率の下げ幅を抑えていることに注目する。



大阪都構想住民投票やったぞー
大阪市民まともな選択 素晴らしい！

ヤッター！大阪市民はまともな選択をした。素晴らしい。大阪維新の引き回しもひどいが、より恥ずかしいのは公明の節操のなさ。衆院選で報いを受ければいいさ！

TBSは住民の意思を否定するのか？2日のTBSの朝のワイドショーは、ひどい。橋下を出して、大阪市民の決断を全否定した。まともな論評が一切なく、出演者全員で橋下をよいしょ。高齢の一票の価値を下げる(子供は未来を生きるのに投票出来ないとか、都構想はロマン(誇大妄想の詐欺をロマンという)だとか、松井はなぜやめるのかとか(無謀な政策に金を注ぎ込んで否定されたら、すぐやめろって話だろ)まともな番組でない。

10月中旬、世論調査で「反対が逆転した」と報じた毎日新聞を疑う衝撃だった。その後の毎日記事を追った。住民投票で答えが出た。2日のテレ朝のゲストコメンテーターは最高だった。

昔は「お答えを差し控える」をくりかえす。言い換えれば「説明なんて絶対するものか。このまま曖昧にしておけば国民なんてみんなすぐに忘れるさ。森友、加計、桜を見る会みたい」。いま問われているのは、この国の政治意識。隠蔽や私物化に対する国民の態度。最後に未来を決めるのは国民だから。

東京都本部労働運動委員会第12回総会 議案めぐり活発議論展開

新社会党東京都本部労働運動委員会第12回総会が10月29日東京千代田区で23人の参加で開かれた。春闘を労働者の団結で取り戻す！など労働法



制改悪を許さない労働戦線の構築に力を入れようと決意した。記念公演は宮川労働運動委員会委員長から「解雇の金銭解決」について話をした。

「昨日、菅首相が就任以来はじめて所信表明したが、全く遅い。労働運動委員会は定例で運営しているが、今日の情勢下で新社会党の労働運動の役割は広がっている」（司会・伊藤光隆さん）。「最高裁の不当判決が続いている。労働

11・3大行動 国会正門前に3000人

11月3日の午後、国会正門前で、『平和といのちと人権を！11・3大行動 憲法が生きるコロナ後の社会』（ネット配信）が開かれた。憲法公布の日になんで「憲法と法律を守る思い」を共有した1500名が参加した

国会正門前に設置された壇上には、立憲野党（立憲・共産・社民・沖縄の風）とコロナ禍各分野で奮闘する市民と学者がリレートークした。

働相談も増え、職場は働き方改革と逆行している。労働法の改悪は止まらない。職場の抵抗体が要になる運動が叶わない。都本部の運動も進んでいるがもう1馬力アップさせよう」（滝沢寿隆労働委員会委員長）。「私のところも北区ユニオンがあり。休業補償が7%しか出されない。団交をして闘わないと取れない。実質賃金下がっている生活が悪くなっている。労働者の頑張りが必要だ」（福田都本部委員長）。

新社会党もメインステージ近くで、ボードと横断幕を掲げ35人が参加した。



新社会党が取り組む全国一斉労働相談

準備期間…11月16日（月）～30日（月）

実施期間…12月1日（火）～14日（月）

実施要綱

◆名称…新社会党第11回全国一斉労働相談

◆主催…新社会党各級機関

◆目的…労働者・社会的弱者の党として実践的に対応する。

11月16日（月）～11月30日（月）を準備期間として、コロナ禍の中、解雇。雇い止めの勢いが止まりません。厚労省発表でも7万人を超え、月1万人のペースで増え続けています。また、休業補償も支払われないケースもあり、労働者の不安が広がっています。ブラック企業、ブラックバイトが氾濫する今日、労働者の党、地域に密着した労働運動を担う政党として、全党員が奮闘するときはあります。「泣いている者がいないように。飢えている者がいないように」取り組みます。

新社会党の

労働相談

です

突然、解雇を
言い渡された！

賃金、残業代を
支払ってもらえない…

パートだけど
年休はあるの？
なかなか休めない!!

労働者の身になって
労働者に関する困りごとに相談員がお応えします。

秘密厳守
●労働組合で経験豊かな
スタッフが相談をお受けし
ます。お電話ください。
●一人で悩まず、お電話
ください。働く者に立ち、
親身にお答え一緒に解決
します。

1人で悩まずに
お気軽に
相談ください

悩む前に…
まず相談！

コロナ解雇・休業補償等々
あなたの働き方大丈夫ですか？

安心して働きたい 続けたい
ブラック企業・ブラックバイトに対抗できる相談室！

12月1日（日）～14日（土）

新社会党中央本部
電話 03（6380）9960
FAX 03（6380）9963
メールアドレス honbu@sinsyakai.or.jp